

窒素を抑え環境ストレスに強い植物体を！

亜リン酸パワー で栽培革命！！！！

亜リン酸カルシウム液肥

スリベント・カル

リン酸
 P_2O_5 20%

カルシウム
 CaO 7%

カリウム
 K_2O 1%

カルシウム欠乏による生理障害対策
(尻腐れ、芯腐れ、縁腐れ、葉先枯れ、チップバーン等)、
軟弱徒長の改善に！



亜リン酸とカルシウムの同時施肥！

プリベント・カルを使用すると、亜リン酸の効能により発根が促進されスタミナがつき、環境ストレスに強くなる力が養成されます。また、カルシウムも同時に施肥されますので作業が省力化できます。

※カルシウム欠乏により壊死した細胞は回復しません。欠乏症の出る前から施肥することによって、軽減・予防することが重要です。

カルシウム欠乏による障害の症状

作物	症状
トマト、ピーマン、ナス、いちご	尻腐れ、先端葉生育阻害、チップバーン
キュウリ、スイカ、メロン、カボチャ	先端葉生育阻害、発酵果、落下傘葉
キャベツ、レタス、白菜、ほうれん草	縁腐れ、芯腐れ
玉ねぎ、ねぎ、ニンニク	芯腐れ、先端部の奇形
馬鈴薯、大根、人参、ゴボウ	先端部生育阻害、褐変枯死
リンゴ	ビターピット
ブドウ	葉緑部黄化、先端部生育阻害
花卉類	先端部生育阻害

使用方法

1000倍に希釈し(例:100ℓの薬液タンクに対し約80ccのプリベント・カルを投入後、タンクを水で満たす)、散布間隔は1週間以上空けて葉面散布して下さい。
使用原水にもよりますが、1000倍希釈時のpHは1.0~2.0 下がり、弱酸性になります。

その他の期待される効果

・花芽の充実、着果・結実の促進、品質の向上、茎葉の強化に有効です。

使用上・保管上の注意

- ・アルカリ性農薬や石灰硫黄合剤、銅剤との混用及び、近接散布は避けて下さい。
- ・夏季の高温時等、不適と思われる条件での使用は避けてください。
- ・直射日光、高温多湿を避け、乳幼児の手の届かない場所で保管して下さい。
- ・厳寒期に結晶が発生することがあります。よく振って40~50℃の湯で希釈して下さい。

お取り扱いには

アグリワークス株式会社

〒343-0041

埼玉県越谷市千間台西4-14-22

TEL/048-975-0380 FAX/048-933-9221